

音読を楽しもう～暗唱にもチャレンジ

R3.7.

6年生が福沢諭吉作の「天地の文」の音読を行っています。5音と7音で構成された文章で、リズムよく読むことができます。

更に、暗唱にも挑戦しています。人前で暗唱を披露するのは勇気がいることですが、果敢にチャレンジしています。

6年生の良いところは、他の人の発表の時に、耳と心をしっかりと傾けているところです。音読の効果倍増です！

